

7 月度支部役員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成28年7月25日（月） 15：00～17：50

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 門内支部長

常 議 員 大 谷、真 田、遠 山、平 川、藤 井

秋 田、川 辺、木 下、笹 村、向 井

支部監事 川 野

事 務 局 児 玉

【審議事項】

（1）前回議事録（案）確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

（2）理事会、支部長会議報告の件

- 支部長より、7月21日(木)に開催された理事会および支部長会議の報告が行われた。理事会の主な報告としては、「文化財被害に対する提言について」、「2016年（第27回）日本建築学会「優秀卒業論文賞」および「優秀修士論文賞」選考結果報告」、「2016年度日本建築学会技術部門設計競技「木質材料・木質構造の可能性を最大に引き出す建築—さらなる高層化、大規模化、環境配慮など、新たな展開—」入選作品報告」、「社会ニーズ対応の中長期課題（研究・開発戦略の策定等）について」、「「建築雑誌」特集・テーマについて」、「本会のオンラインサービス強化について」などであった。支部長会議の主な報告としては、「支部長会議活動報告（2013年6月～2015年5月）について」、「支部運営における確認事項について」、「2008年度～2015年度 本部・9支部の正味財産増減内訳について、委員による立替費用ならびに概算払い事業費の精算について、毎会計年度の支所交付金の精算について」、「男女共同参画について」、「各支部の事業開催状況について」などであった。

（3）本部学術推進委員会報告の件

- 7月1日(金)に開催された本部学術推進委員会には、公務の関係で真田常議員が出席できないため倉田常議員が代理出席した。
- 役員会では、真田常議員(当支部代表本部学術推進委員会委員)より報告があった。
- 主な報告としては、「東日本大震災合同調査報告の刊行状況」、「2016年度大会関係について（1）若手優秀発表賞の賞状について」、「2017年度大会について」、「2017年度開始特別研究委員会公募について」、「前期委員会の報告について」、「論文集の国際化に関する動向と、新英文誌検討タスクフォースの設置について」、「中長期計画への対応について」などであった。

(4) 支部報告 1. 事業報告

2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。

(5) 当支部研究委員会（7月19日開催）の報告

○優秀発表賞の候補者について

○来年度の近畿支部研究発表会実施に伴う検討結果の報告

- 木下常議員（当支部研究委員会副委員長）より7月19日の委員会で審議された、近畿支部研究発表会に関する次の4件に関して報告があり席上にて承認された。
 1. 平成28年度研究発表会優秀発表賞の受賞候補者(21名)報告
 2. 来年度の開催時期と会場は、今年度と同様に開催できるよう会場となる学校に事務局から依頼することとした。
 3. 来年度の優秀発表賞は今年度と同様に実施する。
 4. 司会者の担当する発表には、同じ研究室からの発表がないようプログラム編成の席上で担当者に依頼することにした。

(6) 委託調査の件

- 下記の委託調査2件については受託することが承認された。

①「(仮称)茨木C街区計画」に関する周辺風環境及び計画建物に作用する

風圧力の風洞実験調査

- 委託者 (株)長谷工コーポレーション エンジニアリング事業部
- 担当者 谷口 徹郎 常議員(研究責任者)
笹村 欽也 常議員
渡辺 律夫 支部監事
- 期間 契約締結日～平成30年 3月31日
- 研究費 10,800,000円(消費税込み)

②「ダブルスキンに作用する風圧力とバルコニー風環境効果に関する研究」

風圧力の風洞実験調査

- 委託者 (株)長谷工コーポレーション 技術研究所
- 担当者 谷口 徹郎 常議員(研究責任者)
秋田 智 常議員
川野 寿彦 支部監事
- 期間 契約締結日～平成29年12月31日
- 研究費 1,300,000円(消費税込み)

(7) 当支部創立70周年事業の記念事業委員会組織について

- 会長、副会長、実行委員会関係者、担当委員会の委員長などについては、前回の役員会で指示があったとおり、過去の組織体制を参考に事務局から素案が示された。
- 出席役員で候補者について検討した結果、正式に依頼することが承認された。

(8) 「日本建築学会近畿支部・女性会員の会」の立ち上げの件

- 支部長から、当支部女性会員の会を立ち上げるにあたって、当支部に所属している女性会員と引き続き調整していることが報告された。
- 8月25日の本会大会PD「建築分野の持続間と躍進のカギを握る男女共同参画—大学と学会における最新の取り組み」には、当支部から伊庭千恵美氏(京都大学大学院 助教)の代わりに宇野朋子氏(武庫川女子大学 講師)がパネリストとして出席することが支部長から報告された。

(9) 「男女共同参画をめぐる第1回懇談会」(8月5日(金) 18:00~20:00)の件

- 懇談会の具体的な開催内容については支部長に一任することとし、当支部役員からは数名が出席することとした。

(10) 近畿支部の委託事業の運営に関する監査法人からの指摘事項について

- 支部長より、支部長会議および本部事務局から指摘された、支部活動に伴う「概算払い」および「社外会議費」の取り扱いについては、昨年7月17日に本部から通知があった内容を厳守するよう事務局に指示があった。
- 事務局からは、関係する担当者と調整して厳守することが報告された。

(11) 近畿支部の財政状況と財政立て直しの方策について

- 支部長より、過去8年間の支部財政状況について報告があった。
- 赤字体質からの脱却について、出席役員による意見交換が行われた。
- 具体的な対応については、継続審議とした。

(12) 要望書の提出について

①宮津市庁舎の建物保存活用に関する要望書

②旧三菱銀行神戸支店の建物保存活用に関する要望書

- 笠原一人氏(当支部近代建築部会主査)が役員会に出席して、作成された要望書および見解文、建物の写真について説明があった。
- 出席役員からは、本会出版物「近代建築総覧」に掲載されていることを明記することが提案され、部会の責任において書面修正することとした。
- 書類の提出にあたっては、当支部近代建築部会の関係者で対応してもらうことにした。

(13) 2017年日本建築学会教育賞(教育業績)推薦依頼の件

- 支部長から賞の内容について報告を受けた後に、関係役員の所属先などで候補者を検討するよう指示があった。次回の役員会では候補者の有無も含めて決定することとして、次回役員会への継続審議とした。

(本部への推薦締切日：2016年10月7日(金))

(14) 2017年日本建築学会文化賞候補業績推薦の件

- 支部長から賞の内容について報告を受けた後に、候補者を検討するよう役員に対し指示があった。遅くとも11月度支部役員会までには候補者を決定することとして、次回役員会以降の継続審議とした。

(本部への推薦締切日：2016年12月 9日(金))

(15) 2017年日本建築学会大賞業績候補推薦の件

- 支部長から候補者を検討する際の注意事項の一つとして、本部研究委員会の動向などを確認するよう指示があった。
- 出席役員より、本部の本委員会の動きも考慮して、大阪大学の檜崎正也君(大阪大学名誉教授)を候補者とする提案が口頭にて述べられた。
- 提案された役員には、できるだけ次回の役員会には、檜崎先生の活動が示された書類を提出するよう指示があった。
- 他に候補者として該当する会員がいる場合は、次回の役員会に提案するよう指示があった。

(本部への推薦締切日：2017年 1月20日(金))

(16) 2017年度 大会研究集会のテーマ立案の件

- 当支部の常置研究部会にテーマ案を検討していただき、所定の書類にて本部へ回答していただくよう事務局から連絡することとした。

(17) 協賛名義借用依頼の件

- 次の協賛名義借用事業2件については承認することとした。

①講習会 熱応力による変形・破壊の評価方法と対策事例

- 期 日 10月5日、6日
- 会 場 大阪科学技術センター8階 中ホール
- 主 催 日本機械学会関西支部

②照明学会100周年記念シンポジウム

- 期 日 10月14日
- 会 場 千里市民センター 大ホール
- 主 催 照明学会関西支部

(18) 後援名義借用依頼の件

- 次の後援名義借用事業2件については承認することとした。

①日本建築家協会(JIA)建築家大会2016

- 期 日 10月27日～29日
- 対象地区 大阪市中央公会堂(メイン会場)
- 主 催 日本建築家協会

②成果報告会 南海トラフ巨大地震に備えて

- 期 日 9月29日
- 対象地区 建設交流館 グリーンホール
- 主 催 地盤工学会関西支部

【報告事項】

(1) 研究発表会終了に伴う収支報告の件

- 今回の発表会収支に関しては、暫定収支として60万円程度の剰余が発生する見通しであることが事務局より報告された。

(2) 設計競技支部審査結果報告の件

- 事務局より、今回応募のあった44作品は、7月14日に開催された当支部審査会の結果、10作品が支部入選に決定したとの報告があった。

(3) 当支部「親と子の都市と建築教室」(大阪会場、京都会場)開催の件

- 当支部親と子の都市と建築教室拡大実行委員会の遠山常議員(全体委員長)、大谷常議員(京都会場責任者)より、親と子の都市と建築教室の事業として開催する、「まちつく2016」(8月6日(土)、7日(日))および「第14回 京町家の伝統技術を学ぶ」(8月20日(土))の開催内容について説明が行われた。

(4) その他

○上谷芳昭氏のご逝去(7月2日)に関する報告

- 支部長より、当支部常議員、当支部選出本部代議員を務められた、上谷芳昭先生(京都大学大学院 准教授)のご逝去について謹んで報告があった。

以上